



	<ul style="list-style-type: none"> <li>・成人看護学の対象論</li> <li>・成人期の人の特徴（発達段階、生活スタイル、環境）</li> <li>・ライフサイクルの中での成人の位置づけ</li> </ul> <p>（原）</p>
第 2 回	<p>テーマ：成人期にある人の健康</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・健康とは、病気とは</li> <li>・保健・医療・福祉の現状</li> <li>・成人期の人々の看護の基本的考え方</li> <li>・ヘルスプロモーション</li> </ul> <p>（原）</p>
第 3 回	<p>テーマ：成人期にある人の健康状態に応じた看護</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・課題学習</li> <li>・課題の解説</li> </ul> <p>（高橋・原）</p>
第 4 回	<p>テーマ：成人期にある人の健康状態に応じた看護</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・課題学習の発表</li> </ul> <p>（高橋・原）</p>
第 5 回	<p>テーマ：セルフマネジメントのための教育的支援に活用される理論・モデル</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・セルフケア論、自己効力感、エンパワメントアプローチ、</li> <li>・症状マネジメント</li> <li>・アドヒアランス／コンプライアンス</li> </ul> <p>（原）</p>
第 6 回	<p>テーマ：成人期看護に活用される理論・モデル</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ストレス・コーピング・</li> <li>・危機理論</li> <li>・病みの軌跡</li> </ul> <p>（高橋）</p>
第 7 回	<p>テーマ：成人期看護に活用される理論・モデル</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・セルフマネジメント</li> <li>・成人教育理論（アンドラゴジー）</li> <li>・家族看護などの理論活用</li> </ul> <p>（高橋）</p>
第 8 回	<p>テーマ：成人看護を充実させるための実践的環境</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・継続看護と専門職連携</li> <li>・継続的な移行支援の考え方</li> <li>・看護の質向上のための専門職の役割</li> <li>・まとめ</li> </ul> <p>（原）</p>

テキスト	林 直子、鈴木久美、酒井郁子、梅田 恵：成人看護学概論 改定第4版 南江堂 2023 宮脇郁子、旗持知恵子：成人看護技術 慢性看護 第3版 メジカルフレンド社 2024 岡庭 豊：看護がみえる vol.5 対象の理解 第1版 メディックメディア 2023
参考図書・ 教材／デー タベース・ 雑誌等の紹 介	看護実践に活かす中範囲理論、メジカルフレンド社，2010 厚生労働統計協会 国民衛生の動向 最新版 その他は必要時に授業の中で提示します
課題に対す るフィード バックの方 法	課題達成については成績発表後に、評価点分布を提示します。
学生へのメ ッセージ・ コメント	既修の疫学、健康と栄養、疾病学、発達心理学、生活と環境、看護理論等の知識、成人の健康に関する社会的課題や政策に関する知識が必要になります。  この科目は成人看護学の総説です。後期授業「方法論」の基盤となる科目ですから、しっかり身につけて下さい。 毎回、授業後には「学びと理解」を確認し、次回の授業に繋げていきますので、復習がとても重要となります。 成人期にある対象の課題を探究し、看護のあり方について考察を深めて下さい。 レポートと試験で評価を行います。試験の内容は授業中に提示します。熱心に授業に参加して下さい。

